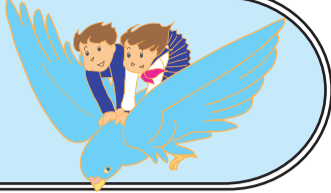


君とつばさ



交通遺児育英会機関紙

©平成21年10月1日発行
発行・財団法人交通遺児育英会
〒102- 東京都千代田区平河町2-6-1
0093 (電話) 0 3 (3 5 5 6) 0 7 7 1
(HP) http://www.kotsuiji.com

8人の新理事決まる

専務理事に石橋氏再任



島田 燐子氏

財団法人交通遺児育英会は、8月20日の第2回臨時評議員会で、任期満了に伴う理事を改選し、8人の理事(再任7人、新任1人)を選任した。
その後、9月28日の第4回臨時評議員会で、理事の互選により、専務理事に石橋健一理事を選出した。
2期目を迎える石橋専務理事は、「厳しい不況の中、財政面を見据え、事業のさらなる活性化に力を尽くしたい」と、抱負を述べた。

選任後の理事・監事

(敬称略・五十音順)

会長	清水 司	渡辺学園理事長、元早稲田大学総長
理事長	中根 晃	元実践女子大学教授、元都立梅ヶ丘病院院長
専務理事	石橋 健一(再任)	(財)交通遺児育英会常勤役員、前(財)交通遺児育英会事務局長
理事	有田 順一(再任)	サイテック アイ(株)代表取締役会長、(株)シャローネ顧問
	安齋 省一(再任)	元全日本中学校長協会会長、(財)交通遺児育英会元奨学生選考委員会委員・元評議員
	岡本 裕之(再任)	元全国高等学校長協会会長、(財)交通遺児育英会元奨学生選考委員会委員・元評議員
	小笠原和俊(再任)	(財)東海交通遺児を励ます会会長、大宝運輸株式会社代表取締役
	島田 燐子(新任)	文京学園理事長
	田中 勲	元(社)日本自動車工業会理事・事務局長
	土肥 寿員(再任)	公益財団法人公益法人協会常務理事、(財)交通遺児育英会元評議員
	花上 嘉成(再任)	(財)東武鉄道共助会東武博物館専務理事・館長
	前畑 安宏	元文部省生涯学習局長、(財)交通遺児育英会奨学生選考委員会委員長
	横山 茂	元全国専修学校各種学校総連合会事務局長、(財)交通遺児育英会奨学生選考委員会副委員長・元評議員
監事	小栗 洋	全国高等学校長協会事務局長、元同会会長、(財)交通遺児育英会元評議員、元奨学生選考委員会委員
	森井 通世	公認会計士、元中央青山監査法人代表社員



胸襟を開き 真情を語る

つどい開催

北海道、東北、関東の76人が参加

21年度の「高校奨学生と保護者のつどい」が、8月1、2、3日の3日間、千葉市のアパホテル&リゾート(東京ベイ幕張)と東京ディズニーランドで開催された。今年度は、北海道・東北・関東地区14都道県から30家族76人が参加した。同じ境遇にある奨学生、保護者同士が、日ごろ胸に秘めた不安や悩みを語り合い、親睦を深めた。
(2、3面に特集記事)

今年度の「つどい」は、8月1日、石橋健一専務理事のお母さんは、先輩として夫亡き後、子どもたちを立派に育ててきた体験から、「すべてを完璧にやろうと頑張りすぎては体も神経も疲れ果ててしまう。ほどほど大切ですよ」と、経験談を披露し、参加者にヒントを与えてくれた。
5人の講演者は、大勢の聴衆を前に臆することなく堂々と述べられ、初の企画は大変好評を得た。
その後、奨学生、保護者

が各5グループに分かれ、中根理事長、安齋省一理事、横山茂理事を始め、職員、心算生も参加して懇談会を開いた。
奨学生グループでは、卒業後の進路、育ててくれた人に伝えたいこと、講演会の感想などを、保護者グループでは、現在の生活、直面する問題、困っていること、育英会への要望などを課題にした。
最後に、市村智一事務局長が懇談会の総括を、新倉昌太郎君が心算の紹介をし、初日は終わった。
2日目は、終日ディズニーランド。あいにく小雨に降ったが、どの家族もアト

若い感性に貴重な体験を土産に

27人がイギリス、カナダで語学研修

今年で6回目を迎えた海外語学研修は、イギリス、カナダへ派遣された27人が貴重な海外体験を土産に無事帰国した。
この研修は、現地の家庭に3~4週間、ホームステイをしながら英語学校に通い、世界中から集まった同年代の若者との交流を通じて、語学のみならず、国際的視野と感覚を身に付け、将来国際人として活躍できる青年を育成しようという目的で実施しているもの。
(4、5面に特集記事) スへ25人、エイ・エフ・エス(A.F.S.) ス(A.F.S.) 日本協会の協力によりカナダへ2人派遣した。
若い感性に、目いっぱい体験を詰め込んで帰国した研修生たちは、日々その感想を語っている。
「来る前はすごく不安だった。素直な気持ちから、世界は広がった。考え方や価値観が変わりました。この研修のおかげで、自分の考えやいろんな部分で成長したと思います。自分の進路を決める貴重な体験になりました」と、異文化体験の成果を将来に生かしたいと考えている研修生も出てきている。
1カ月足らずの短期研修であるが、若い年代で外国を見聞することの素晴らしさを物語っている。
【おこわり】「高校生の声」平河町だより」は休みます。
「海外語学研修」が今年も無事終了した。2つのイベントは、奨学生への指導事業の一環として行っているもので、日常から離れたところから自身を見つめ直す機会を提供するものである。どのように各自がこの行事をとらえたかは、本紙の特集を参照していただきたい。今年度のつどいは北海道、東北、関東からの参加である。以前であれば「遠く北海道から」といった形容句が付いたが、今海外語学研修でイギリス、カナダへと国内旅行並みの気軽さで出掛けているので、「たかだか北海道」とさえ感じしてしまう。それを思うと地球は随分狭くなったのだと実感する。地球の温暖化による局地豪雨などの異常気象は、日本各地に甚大な被害をもたらしている。新型インフルエンザは、この秋、北半球では大流行が懸念されている。こういった環境問題などからも、地球はもはや一つの国レベルでは対応できない狭さになってきており、地球人としてCO2を排出しないよう、ウイルスを蔓延させないように、一人ひとりの対応が求められている。▼わずかな日数の二つの行事に、過度な期待をもつのは自制したいが、奨学生が今後の進路を考える上で、何がしかのヒントやきっかけをつかんでもらえたら、うれし



「来る前はすごく不安だった。素直な気持ちから、世界は広がった。考え方や価値観が変わりました。この研修のおかげで、自分の考えやいろんな部分で成長したと思います。自分の進路を決める貴重な体験になりました」と、異文化体験の成果を将来に生かしたいと考えている研修生も出てきている。
1カ月足らずの短期研修であるが、若い年代で外国を見聞することの素晴らしさを物語っている。
【おこわり】「高校生の声」平河町だより」は休みます。
「海外語学研修」が今年も無事終了した。2つのイベントは、奨学生への指導事業の一環として行っているもので、日常から離れたところから自身を見つめ直す機会を提供するものである。どのように各自がこの行事をとらえたかは、本紙の特集を参照していただきたい。今年度のつどいは北海道、東北、関東からの参加である。以前であれば「遠く北海道から」といった形容句が付いたが、今海外語学研修でイギリス、カナダへと国内旅行並みの気軽さで出掛けているので、「たかだか北海道」とさえ感じしてしまう。それを思うと地球は随分狭くなったのだと実感する。地球の温暖化による局地豪雨などの異常気象は、日本各地に甚大な被害をもたらしている。新型インフルエンザは、この秋、北半球では大流行が懸念されている。こういった環境問題などからも、地球はもはや一つの国レベルでは対応できない狭さになってきており、地球人としてCO2を排出しないよう、ウイルスを蔓延させないように、一人ひとりの対応が求められている。▼わずかな日数の二つの行事に、過度な期待をもつのは自制したいが、奨学生が今後の進路を考える上で、何がしかのヒントやきっかけをつかんでもらえたら、うれし

寄付の領収書について知りたい

Q 1年に数回寄付する(各回の一覧付き)を翌年(各回の一覧付き)を翌年1月下旬に送付していただきます。これにより、領収書作成と郵送料のコストが節約でき、ご寄付額のほぼ全額を有効に役立てられます。「あしながおじさん」の登録はされていないが、年に何回もご寄付いただく方に、ご協力いただくと助かります。

あしながおじさん Q&A

A 「あしながおじさん」として登録された方には、ご寄付のつどいの発行は原則として行わず、1月から12月まで1年間のご寄付



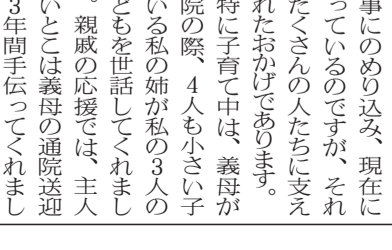
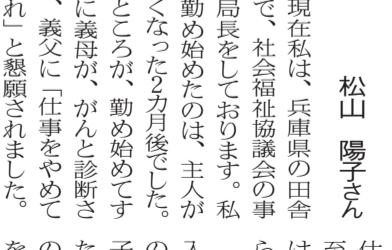
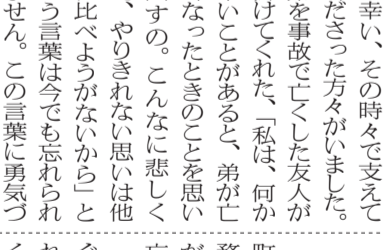
巣作りを待つエゾフクロウ(北海道・旭川市で)＝写真家・田村允人氏撮影

「あしながおじさん」として登録された方には、ご寄付のつどいの発行は原則として行わず、1月から12月まで1年間のご寄付

こころ

高校奨学生の夏休みを利用したイベントである「つどい」と「海外語学研修」が今年も無事終了した。2つのイベントは、奨学生への指導事業の一環として行っているもので、日常から離れたところから自身を見つめ直す機会を提供するものである。どのように各自がこの行事をとらえたかは、本紙の特集を参照していただきたい。今年度のつどいは北海道、東北、関東からの参加である。以前であれば「遠く北海道から」といった形容句が付いたが、今海外語学研修でイギリス、カナダへと国内旅行並みの気軽さで出掛けているので、「たかだか北海道」とさえ感じしてしまう。それを思うと地球は随分狭くなったのだと実感する。地球の温暖化による局地豪雨などの異常気象は、日本各地に甚大な被害をもたらしている。新型インフルエンザは、この秋、北半球では大流行が懸念されている。こういった環境問題などからも、地球はもはや一つの国レベルでは対応できない狭さになってきており、地球人としてCO2を排出しないよう、ウイルスを蔓延させないように、一人ひとりの対応が求められている。▼わずかな日数の二つの行事に、過度な期待をもつのは自制したいが、奨学生が今後の進路を考える上で、何がしかのヒントやきっかけをつかんでもらえたら、うれし

子が、親が、共感を明日の力に



1日目

今年の「つどい」は、曇天の空模様の下、午後1時15分、石橋健一専務理事の「本会の事業は、奨学生だ

けでなく、ご家庭全体にかかわるものですから、保護者も一緒に参加していただく形になっています。どうか心残りのない話し合いをして、何かお持ち帰りになるよう期待しています」との開会あいさつで始まった。

その後、3人の心塾生と二人のお母さんによる講演へと続く。

つどい特集



小暮美咲さんの講演



5人の講演者。左から、松山陽子さん、塩陽子さん、小暮美咲さん、山本舞さん、島津昌樹君

「お母さんが一番つらいの、ものすごく頑張ってくれていること、進学が就職が最大の関心事だった」と、懇談会の総括をした。そして、新倉昌太朗君が心塾を紹介し、長

たことは、自分が大切に育ててきたことは、父の死でつらい顔を見せる母を元気づけたいと笑顔を見せないようにすることだった(山本舞さん・青山学院大4年)、「小2で父を失い、一時道を踏み誤りそうになったこともあったが、大切な家族のおかげで人を思いやることの大切さを知ることができた(小暮美咲さん・拓殖大3年)と、それぞれが、これまで自分が経験してきた気持ちの揺れを包み隠さず語ってくれた。

続いて、二人のお母さん、福島県いわき市で、縫工房「楽今日」を経営している塩陽子さんと兵庫県神戸市の社会福祉協議会の事務局局長をしている松山陽子さんが登場。

参加している保護者より少しばかりの先輩として、主人を亡くした後の子

「小2で父を失い、一時道を踏み誤りそうになったこともあったが、大切な家族のおかげで人を思いやることの大切さを知ることができた(小暮美咲さん・拓殖大3年)と、それぞれが、これまで自分が経験してきた気持ちの揺れを包み隠さず語ってくれた。

続いて、二人のお母さん、福島県いわき市で、縫工房「楽今日」を経営している塩陽子さんと兵庫県神戸市の社会福祉協議会の事務局局長をしている松山陽子さんが登場。

参加している保護者より少しばかりの先輩として、主人を亡くした後の子

「お母さんが一番つらいの、ものすごく頑張ってくれていること、進学が就職が最大の関心事だった」と、懇談会の総括をした。そして、新倉昌太朗君が心塾を紹介し、長

「お母さんが一番つらいの、ものすごく頑張ってくれていること、進学が就職が最大の関心事だった」と、懇談会の総括をした。そして、新倉昌太朗君が心塾を紹介し、長

「お母さんが一番つらいの、ものすごく頑張ってくれていること、進学が就職が最大の関心事だった」と、懇談会の総括をした。そして、新倉昌太朗君が心塾を紹介し、長

「お母さんが一番つらいの、ものすごく頑張ってくれていること、進学が就職が最大の関心事だった」と、懇談会の総括をした。そして、新倉昌太朗君が心塾を紹介し、長

「お母さんが一番つらいの、ものすごく頑張ってくれていること、進学が就職が最大の関心事だった」と、懇談会の総括をした。そして、新倉昌太朗君が心塾を紹介し、長

「お母さんが一番つらいの、ものすごく頑張ってくれていること、進学が就職が最大の関心事だった」と、懇談会の総括をした。そして、新倉昌太朗君が心塾を紹介し、長

「お母さんが一番つらいの、ものすごく頑張ってくれていること、進学が就職が最大の関心事だった」と、懇談会の総括をした。そして、新倉昌太朗君が心塾を紹介し、長

「お母さんが一番つらいの、ものすごく頑張ってくれていること、進学が就職が最大の関心事だった」と、懇談会の総括をした。そして、新倉昌太朗君が心塾を紹介し、長

塩陽子さん



お母さんの講演 (要旨)

(要旨)

夫が亡くなって、今年で19年たちました。当時、私はうつ病とパニック障害で病院通いをする毎日でした。そんな状態で、夫の訃報を聞いたのです。私は、何年も夫に元気な姿も笑った顔も見せたことがなかったのです。いつも優しかった人に何もしてあげることができず、別れることになってしまったのです。後悔と悲しみ、神様のいたずらならあまりにもひどすぎると思いました。でも、子どもたちと共に生きていかなければなりません。仕事に復帰し、普段の生活に戻ること、病気の生活に早く直そう、元気を生かすこと、今日を生きるように生きていこうと思えるようになっていきました。

娘に、「お母さん仕事をやめなさいよ。私がおばあちゃんに世話してあげて、涙ながらにハンドルの握っていたのを昨日のことのように覚えています。娘の言葉に勇気づけられ取り入れ。

1 笑顔で暮らせば道は開ける。
2 頑張りすぎない、ほどほど大切。
3 親の介護は遊び心も取り入れ。
4 親戚とは上手に付き合い、上手に甘える。
5 家の掃除より、地域の付き合いを優先。
6 母子支援施策などの情報収集には自分から動く。

つどいアンケート調査

今年の参加者(奨学生24人、保護者26人)に記入してもらったアンケート結果を紹介しよう。

Q1 参加してみよう?

奨学生18人、保護者24人が参加して「よかった」。残りは全員「普通」。

Q2 よかったところ?

複数回答可の中で、奨学生で一番多かったのが「懇談会が楽しく、同感、納得できることが多かった」「いろんな意見を聞いていい影響を受けた」で、どちらも13人。「友達が多かった」(11人)「同じ経験をした人と話

Q3 改善すべき点? 保護者から「グループメ

Q4 心塾生の講演は?

全体で28人、「よかった」が13人とおおむね好評だった。ただ、保護者の意見として、「つらかったことを思い出させて良いのかなあと思った」「当時を思い涙が出ました」などの感想もあ

Q5 お母さんの講演は? 「とてもよかった」が全体で16人、「よかった」が23人であった。奨学生には「母側の考えが分かった」「親

懇談会の様子



A~E 奨学生グループ

F~J 保護者グループ



2日目
 者にとって、暑い園内での長い行列で気分が悪くなるなどいろいろあったが、今の列だったが、そのほかのアトラクションはほとんど待たずに入場できた。



「お母さんに勧められて行って本当によかった」と、喜んで帰ってきたと語るように、語学研修への期待は、子ども本人よりも親のほうが強いようにみえた。

ただ、写真撮影のために参加者に集合してもらったお昼ごろ、あいにく小雨模様になったのは気の毒であった。ただ、写真撮影のために参加者に集合してもらったお昼ごろ、あいにく小雨模様になったのは気の毒であった。

「お母さんに勧められて行って本当によかった」と、喜んで帰ってきたと語るように、語学研修への期待は、子ども本人よりも親のほうが強いようにみえた。

夢の世界にはじける笑顔

今年度の相談会スタート

平成21年度の「高校奨学生と保護者の相談会」が始まった。1回目は7月4、5日に大分県で、次いで9月5、6日広島県で実施した。



大分県



「お母さんに勧められて行って本当によかった」と、喜んで帰ってきたと語るように、語学研修への期待は、子ども本人よりも親のほうが強いようにみえた。



広島県



名残惜しみつつ閉会 心塾見学に33人参加



最終日

あつという間の3日間であつた。やっと打ち解けたのに、もうお別れ。午前9時「新たな人生の構築を」と題した講話で中根理事長は、「この3日間の一つ一つが皆さま方にとって自分を勇気づけるものであり、未来への新しい展望を開くものであつてほしいと念じています。これを機に、つらい過去を振り返るのではなく、新しい明日へ踏み出すことを願っています」と、応援のメッセージを贈り、閉会を宣言して今年度の「つどい」は幕を閉じた。

短い「つどい」であったが、いつまでも話が尽きず、名残を惜しむ光景があちこちで見られた。その後、希望者14家族33人は、東京都日野市の「心塾東京寮」見学に出かけた。塾では、尾崎國雄心塾長から塾の生活、塾生への指導内容、教養講座などの説明を受け、施設内を熱心に見て回った。冷暖房完備、個室の素晴らしい「自分が入りたい」と思わず口にする保護者もいた。

参加保護者の声

◆お母さんの講演で、本同じ境遇の友人ができたよ当は言いくかたかも勇気をもって教えてくださり感謝します。講演を聞いたおかげで、自身の体験も懇談会で話すことができまし、アドバイスをいただいた。ただ、午後の早い時間からの開会だと多少きついところがあるおかげで、私自身の体験も懇談会で話すことができまし、アドバイスをいただいた。

◆せっかく各地から集まってきたので、交流が少なかつた。もったくさんの人と交流がもてたらいいなと思ひました。

◆とてもお世話になり、ありがとうございました。他地域の方との交流は初めてで、その地域性での苦労や大変さを知り、勉強になりました。ただ、このつどい終わることなく、育英会のメンバーがお互いの立場を理解し、支えあつたり励ましあつたりできるようなネットワークが作れればいいなと思ひました。

◆とても楽しく参加でき、ありがとうございました。本人は、東京都日野市の「心塾東京寮」見学に出かけた。塾では、尾崎國雄心塾長から塾の生活、塾生への指導内容、教養講座などの説明を受け、施設内を熱心に見て回った。冷暖房完備、個室の素晴らしい「自分が入りたい」と思わず口にする保護者もいた。

◆普段、交通事故で身内を亡くしたりすると、周りの人はそのことに触れないようになりたつて、こうしたいことを話す機会もありませんが、同じ境遇だと説明を受け、施設内を熱心に見て回った。冷暖房完備、個室の素晴らしい「自分が入りたい」と思わず口にする保護者もいた。

◆配偶者をなくした状況その後の生活、そして現在の状況を聞き、自分にとってとても参考になりました。講演をこのような形で続けられたいな、と子どもも思います。また、子どもも

◆いろいろな方のお話を聞けたこと、また、飛行機に乗って家族で出かけるのがもつ少し弾むかもしれま

◆夕食後、どこかの部屋で親同士、子ども同士が集まるところがあれば、話

◆お母さん方のお話には、主人が事故で亡くなったときのことやフラッシュバックして胸が痛くなり、涙が溢れました。心から共感できたと、涙とともに心の重みが流れたような気がしました。

◆初めて参加させていただきましたが、子どもたちが進学するさいの具体的なアドバイスや参考意見を聞かせてもらえればありがたいです。

◆大変かもしれませんが、日程をもう一日ぐらいとっていただき、いろいろな親の親子と懇談会以外でも親睦を持てることを考えてほしいです。



◆初めて参加させていただきましたが、子どもたちが進学するさいの具体的なアドバイスや参考意見を聞かせてもらえればありがたいです。

◆夕食後、どこかの部屋で親同士、子ども同士が集まるところがあれば、話



◆夕食後、どこかの部屋で親同士、子ども同士が集まるところがあれば、話

私の夢は新聞記者になることです。不透明だった私の夢をはっきりとしたものに育ててくれたのがこの語学研修でした。

ソルズベリ語学研修第6期生として大きな不安と小さな期待を胸に日本をたまたま。12時間のフライトの後、私の住む北海道の秋ほの肌寒さの中、イギリスに降り立ちました。

私のホストファミリーは、お父さん、お母さん、15歳、12歳の3姉妹でした。また、ブラジル人、ペインからの人の留学生もいました。

フファミリーは、だれもが陽気、優しく、いつも私を笑わせてくれました。

イギリスでの毎日は、私に一つ大切なことを教えることができました。毎日笑顔でいること、頑張ること、誰かを助けること、元気になること、挑戦すること、元気になること、積極的になること、といったこと。そして、語の聞き取り、発音の練習、そして、英語の勉強の仕方。そして、語の聞き取り、発音の練習、そして、英語の勉強の仕方。

新聞記者への夢 明確に



「イギリス」私にとって、この体験は無さを感動させられた。しかし、この経験を通して、英語をもっと勉強したい、もっとイギリスへ行きたいです。

（福岡県・根守里）

外国人は、私もフレンドリーで、授業でも積極的に発言していた。外国人のそばに、買物をしていこうと誘われました。

（宮城県・加藤）

この夏は自分の英語力を試すべく、この体験は無さを感動させられた。しかし、この経験を通して、英語をもっと勉強したい、もっとイギリスへ行きたいです。

（福岡県・根守里）

外国人は、私もフレンドリーで、授業でも積極的に発言していた。外国人のそばに、買物をしていこうと誘われました。

（宮城県・加藤）

四つの面で成長を感じた

3週間、イギリスでホステイをするという貴重な体験を通して、僕は自分の成長を感じることができました。それは、次の四つの面で成長を感じたことでした。

（北陸県・前川善希）

世界は広い

帰りたい、もっとちゃんと勉強してみたい、という気持ちでいっぱいでした。でも、この経験を通して、世界は広いと実感することができました。

（宮城県・森川耕太郎）

またいつか

帰りたい、もっとちゃんと勉強してみたい、という気持ちでいっぱいでした。でも、この経験を通して、世界は広いと実感することができました。

（宮城県・森川耕太郎）

忘れない 異国の夏の3週間

学校でのクラスメイト、日だった、学校の友達と、それぞれが、それぞれの思い出を残して帰国しました。そして、語の聞き取り、発音の練習、そして、英語の勉強の仕方。

（兵庫県・青木由紀）

英語が通じない自分、が、いつの間にか、聞き取れるようになってきた。それは、この3週間、異国の地で過ごした日々のおかげです。

（兵庫県・青木由紀）

不安と緊張すぐに解消 文化に触れ友達も得た

私は、この3週間、異国の地で過ごすことができました。最初は不安と緊張を感じていましたが、すぐに解消され、新しい文化に触れ、友達も得ました。

（福岡県・遠藤桃子）



英語を学ぶ意欲さらに

私は、この3週間、英語を学ぶ意欲がさらに高まりました。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）

一番の思い出は誕生会

私は、この3週間、一番の思い出は誕生会です。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）

川遊びや花火を楽しむ

私は、この3週間、川遊びや花火を楽しむことができました。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）

健康管理は勉強状況は

私は、この3週間、健康管理は勉強状況は良好です。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）

面談をする尾崎塾長(右)

私は、この3週間、面談をする尾崎塾長(右)と話すことができました。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）



自信を得た 大切な経験

私は、この3週間、自信を得た大切な経験がありました。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）



カナダ

私は、この3週間、カナダを訪れることができました。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）

若い皆さん元気に育って

私は、この3週間、若い皆さん元気に育つことができました。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）

あしながおじさんのお便り

私は、この3週間、あしながおじさんのお便りを読みました。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）

あしながおじさん募集

私は、この3週間、あしながおじさん募集を行いました。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）

あしながおじさん募集

私は、この3週間、あしながおじさん募集を行いました。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）

あしながおじさんのお便り

私は、この3週間、あしながおじさんのお便りを読みました。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）

あしながおじさんのお便り

私は、この3週間、あしながおじさんのお便りを読みました。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）

あしながおじさんのお便り

私は、この3週間、あしながおじさんのお便りを読みました。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）

あしながおじさんのお便り

私は、この3週間、あしながおじさんのお便りを読みました。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）

あしながおじさんのお便り

私は、この3週間、あしながおじさんのお便りを読みました。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）

あしながおじさんのお便り

私は、この3週間、あしながおじさんのお便りを読みました。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）

あしながおじさんのお便り

私は、この3週間、あしながおじさんのお便りを読みました。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）

あしながおじさんのお便り

私は、この3週間、あしながおじさんのお便りを読みました。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）

あしながおじさんのお便り

私は、この3週間、あしながおじさんのお便りを読みました。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）

あしながおじさんのお便り

私は、この3週間、あしながおじさんのお便りを読みました。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）

あしながおじさんのお便り

私は、この3週間、あしながおじさんのお便りを読みました。これは、この3週間、異国の地で過ごすことができたからです。

（福岡県・遠藤桃子）

先輩

お元気ですか

名古屋市の南に位置する知多半島には、古くから半島の中心として醸造業で栄えた半田市、日本有数の窯業の町で、中部国際空港で脚光を浴びた常滑市、中京工業地帯の一角を形成している東海市、知多市などがある。

旭硝子の愛知工場 旭硝子の南に位置する知多半島には、古くから半島の中心として醸造業で栄えた半田市、日本有数の窯業の町で、中部国際空港で脚光を浴びた常滑市、中京工業地帯の一角を形成している東海市、知多市などがある。

旭硝子 愛知工場

竹田 孝裕さん

略歴

絵と武術を好み、多彩な趣味に生きる



竹田さんの職場は、無限のエネルギー、太陽光を利用した太陽電池を覆うカバーガラスの製造である。



「炉内の変化や温度、湿度の違いに注意を払うのは、陶器を作っていたときと共通している」といえます。素材が違っただけに毎日勉強です。不良品を作らないためにも神経を張り詰めて作業しています。

和歌山県串本町生まれ。2003年、和歌山県立串本高校卒業。同年、京都府立工業専門学校陶芸専攻科入学。05年、同校陶芸専科に進学。06年、同校卒業。同年、陶器人形製造販売会社に入社後、8カ月で退社。フィットネスクラブでアルバイト。09年、旭硝子株式会社に入社、現在に至る。陶芸士3級。24歳。

「炉内の変化や温度、湿度の違いに注意を払うのは、陶器を作っていたときと共通している」といえます。素材が違っただけに毎日勉強です。不良品を作らないためにも神経を張り詰めて作業しています。

「苦手を克服するには、接客マナーを学び、初対面の人とも気楽にしゃべれるようになったらいいですね。ジムに来られる子どもや新入会員の皆さんにマシンの説明やトレーニング方法を教えることで苦手を克服することができました。」

「将来はまた、ろくろを廻したいですね」という竹田さん、仕事に励み趣味に生き、青春をいっぱい謳歌している。

「森が好きなんです。白川 飛騨高山で生まれ育ちました。小さい時から昆虫を取りに山に入っていました。山が好きです。山は森が大好きなんです。山は森が大好きなんです。山は森が大好きなんです。」

「白川 エンジニア科共通科目には、1、2年でプランニングの進め方、木材の性質と用途、森づくりの基礎、木づくり実習、森林保護学実習など26科目。森のコースの専門科目となると、測量、森づくり実習、伐採搬出実習、山地保全、森林・林業のための情報・IT技術など22科目を履修します。総合的に実習に重点が置かれています。」

「白川 男子のみの20人。北海道や宮崎など県外出身者が多いです。危険を伴う仕事だということなど机上で学ばないで、現場で学ばないとダメです。」

「白川 地球温暖化など大きな問題がありますが、一人ひとりが真剣に考えて、身近なところから解決へ向け努力しなければならぬと考えています。」

「白川 エンジニア科共通科目には、1、2年でプランニングの進め方、木材の性質と用途、森づくりの基礎、木づくり実習、森林保護学実習など26科目。森のコースの専門科目となると、測量、森づくり実習、伐採搬出実習、山地保全、森林・林業のための情報・IT技術など22科目を履修します。総合的に実習に重点が置かれています。」

「白川 エンジニア科共通科目には、1、2年でプランニングの進め方、木材の性質と用途、森づくりの基礎、木づくり実習、森林保護学実習など26科目。森のコースの専門科目となると、測量、森づくり実習、伐採搬出実習、山地保全、森林・林業のための情報・IT技術など22科目を履修します。総合的に実習に重点が置かれています。」

「白川 男子のみの20人。北海道や宮崎など県外出身者が多いです。危険を伴う仕事だということなど机上で学ばないで、現場で学ばないとダメです。」

「白川 地球温暖化など大きな問題がありますが、一人ひとりが真剣に考えて、身近なところから解決へ向け努力しなければならぬと考えています。」

「白川 地球温暖化など大きな問題がありますが、一人ひとりが真剣に考えて、身近なところから解決へ向け努力しなければならぬと考えています。」

「白川 エンジニア科共通科目には、1、2年でプランニングの進め方、木材の性質と用途、森づくりの基礎、木づくり実習、森林保護学実習など26科目。森のコースの専門科目となると、測量、森づくり実習、伐採搬出実習、山地保全、森林・林業のための情報・IT技術など22科目を履修します。総合的に実習に重点が置かれています。」

「白川 エンジニア科共通科目には、1、2年でプランニングの進め方、木材の性質と用途、森づくりの基礎、木づくり実習、森林保護学実習など26科目。森のコースの専門科目となると、測量、森づくり実習、伐採搬出実習、山地保全、森林・林業のための情報・IT技術など22科目を履修します。総合的に実習に重点が置かれています。」

「白川 男子のみの20人。北海道や宮崎など県外出身者が多いです。危険を伴う仕事だということなど机上で学ばないで、現場で学ばないとダメです。」

「白川 地球温暖化など大きな問題がありますが、一人ひとりが真剣に考えて、身近なところから解決へ向け努力しなければならぬと考えています。」

「白川 地球温暖化など大きな問題がありますが、一人ひとりが真剣に考えて、身近なところから解決へ向け努力しなければならぬと考えています。」

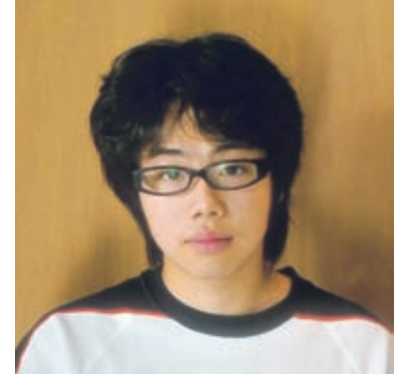
「白川 エンジニア科共通科目には、1、2年でプランニングの進め方、木材の性質と用途、森づくりの基礎、木づくり実習、森林保護学実習など26科目。森のコースの専門科目となると、測量、森づくり実習、伐採搬出実習、山地保全、森林・林業のための情報・IT技術など22科目を履修します。総合的に実習に重点が置かれています。」

「白川 エンジニア科共通科目には、1、2年でプランニングの進め方、木材の性質と用途、森づくりの基礎、木づくり実習、森林保護学実習など26科目。森のコースの専門科目となると、測量、森づくり実習、伐採搬出実習、山地保全、森林・林業のための情報・IT技術など22科目を履修します。総合的に実習に重点が置かれています。」

「白川 男子のみの20人。北海道や宮崎など県外出身者が多いです。危険を伴う仕事だということなど机上で学ばないで、現場で学ばないとダメです。」

「白川 地球温暖化など大きな問題がありますが、一人ひとりが真剣に考えて、身近なところから解決へ向け努力しなければならぬと考えています。」

「白川 地球温暖化など大きな問題がありますが、一人ひとりが真剣に考えて、身近なところから解決へ向け努力しなければならぬと考えています。」



わが道

インタビュー

白川 拓巳君

岐阜県立森林文化アカデミー 2年

「岐阜県立森林文化アカデミー」は、自然の循環と一体となった社会の構築に向け、21世紀の森林と森林文化を担う人材を育成する。学生数約80人。

「白川 エンジニア科共通科目には、1、2年でプランニングの進め方、木材の性質と用途、森づくりの基礎、木づくり実習、森林保護学実習など26科目。森のコースの専門科目となると、測量、森づくり実習、伐採搬出実習、山地保全、森林・林業のための情報・IT技術など22科目を履修します。総合的に実習に重点が置かれています。」



「白川 地球温暖化など大きな問題がありますが、一人ひとりが真剣に考えて、身近なところから解決へ向け努力しなければならぬと考えています。」



香具山は歌傍を愛しと耳梨と相あらそひき... 万葉集で中大兄皇子が詠んでいる大和三山は、奈良

お母さんただいま奮闘中

奈良県 橿原市 木谷 修子さん

喫茶店を経営して5年目 「ともかくお客を大事に」

この外観は、おしゃれで落ち着いたたすまいを見せているし、40平方メートルほどの店内はクリーム色の壁が優しく照明も柔らかい。有線のBGMはリラクゼーションが流れ、一段と落ち着きを感じさせる。正面にカウンタがありここに3席、テーブルは3セット。あちこちに大小の観葉

平城京をもしのぐ規模だったといわれる藤原京跡がある。また、橿原神宮はうつそうとした木々の中に荘厳な趣を漂わせているし、歴史的景観が保たれている。井町はつとに有名。市内は歴史のなまのな枚挙にいとまがない。今年高校総体が開催さ

1300年記念イベントに向け準備が進んでいると聞くが、喧騒とは遠くかけ離れて、街々にはただ古の空気が流れている。高校奨学生のお母さん・木谷修子さん(45)は耳成山の近くの住宅街で喫茶店を営んでいる。

「なんとも静かな男性だ。かかった。警察から「ご主人が事故に遭ったので病院に行ってください」と電話があったのは平成13年7月のある夜。仕事帰りの夫の横たわった姿を見たら、ドブ役になってく

車が、自宅からさほど遠くない信号点滅の交差点で左方向から来た乗用車と衝突、跳ね飛ばされた衝撃で電柱にたたきつけられたと。母親にとってはそれがまた哀れを誘った。家族の暗い重い日々が続く。「生きていかねばならぬ。子どもを育てていかなければならない。悲しい人ではない。でもな



お客の多い午前中は手を休めるひまがない

上質の豆にのびのび毎日 常連客らでにぎわう毎日

朝8時半、その日の用意を取り掛かる。ランチを設けに囲まれるようにして、

朝8時半、その日の用意を取り掛かる。ランチを設けに囲まれるようにして、



お店の入り口で

「子どもが水疱瘡にかかると大変やっつん」降る1〜2キログラムと細かい

「子どもが水疱瘡にかかると大変やっつん」降る1〜2キログラムと細かい

幸せだった夫との10年間 苦悩の中から立ち上がる



「茶久楽」の2階は広いワンフロア。グループ活動やサークルメンバーが集合できるための空間として設けた。ここを2回、木谷さんが企画し、バザーを開く。近所の家庭で不要になった物を集め、その収益金を市社会福祉協議会に寄付している。当初から「福祉の喫茶店」にしたい」と考えていたが、それを具現化したものだ。生真面目な表情で話してくれた修子さんは、

子どもは自分の道まっ進む 「バザーで社会のお役に」

「茶久楽」の2階は広いワンフロア。グループ活動やサークルメンバーが集合できるための空間として設けた。ここを2回、木谷さんが企画し、バザーを開く。近所の家庭で不要になった物を集め、その収益金を市社会福祉協議会に寄付している。当初から「福祉の喫茶店」にしたい」と考えていたが、それを具現化したものだ。生真面目な表情で話してくれた修子さんは、



今は健康を取り戻した光君と

仕入れをしている。パンは地元のおいしいパン屋さんを頼む。このことも木谷さんと取引。「うちはパンで勝負が堅実な経営の要



「なんとも静かな男性だ。かかった。警察から「ご主人が事故に遭ったので病院に行ってください」と電話があったのは平成13年7月のある夜。仕事帰りの夫の横たわった姿を見たら、ドブ役になってく

有里さんは来年、高校受検だ。吹奏楽部で担当しているユーフォニウムという楽器に夢中。音楽に力を入れている中学校なので、昨年、長居を託び、コーヒーズの香りを感じながらアアの外へ。帰り道、ちょっとだけ見えた耳成山はもう夏の夕暮れの中にあっ

有里さんは来年、高校受検だ。吹奏楽部で担当しているユーフォニウムという楽器に夢中。音楽に力を入れている中学校なので、昨年、長居を託び、コーヒーズの香りを感じながらアアの外へ。帰り道、ちょっとだけ見えた耳成山はもう夏の夕暮れの中にあっ

昨年7月に死去された実験物理学者戸塚洋二さんは、ニュートリノの研究でノーベル賞に一番近い日本人であると言われていた。

戸塚さんは、先年物理学賞を受賞された小柴昌俊東大名誉教授の弟子で、岐阜県飛騨の神岡鉱山の跡地に建設されたカミオカンデの責任者として20年間を奥飛騨の地底で過ごされた。次のスーパーカミオカンデの建設中に大腸がんが発見され、すでにリンパ節に転移があったため患部の除去をする手術を受けた。



その後も神岡で陣頭指揮を続けたあと、高エネルギー加速器機構に移ったが、がんは肺に転移し、抗がん剤治療を受けるために機構長

の職を辞した。辞職の理由は周囲のごく一部の人以上は知らず、恩師の小柴さんが戸塚さんの病気を知ったのは亡くなる数日前だった。この戸塚さんは、「あと数カ月」というタイトルで匿名のブログを開いて、闘病について記していた。

このブログを見たあるがん患者は、

「戸塚さんは冷静に自分という存在を超越し、研究の将来像を慮っている態度をブログで知った。今後のことを怖れるばかりでいる自分がどうしたら前向きになれるかを教えてほしい」と記した。

これに対して戸塚さんは「ブログで回答している。――今後のことを恐れるばかりの時期は自分にもあ

ったし、今でもある。この恐れに自分なりに対処すること必死に努力しているが、根底にある考えは恥ずかしい死に方はしたくないということである。自分が病生活である。ところが戸塚さんは病からの逃避で仕事をしたり、治療を諦めた

中根 晃 (理事長・元実践女子大学教授)

みんなで考えるメンタルヘルス ⑬ 戸塚洋二 死を生き抜く

興会の理事としての仕事を果たしておられた。普通、がんとの闘いといわれるのは身体が戦いであって、痛みや苦しみに耐えるのが闘病生活である。ところが戸塚さんは病からの逃避で仕事をしたり、治療を諦めた

死の訪れは遅くてもあと10年か20年、その間にどうして生きていなければならぬ価値があるとは思われない。自分ががんになった理由はすべて自分にある。自分以外を決して恨まない。まだできなくて困っていることが一つ。妻について愚痴を言ってしまう、彼女を精神的に追い詰めてしまっている、これを克服したいのだが……

戸塚さんは、治療の合間に学会の要職や日本学術振興会

燃える青春

部活動拝見 カヌー部

群馬県 私立高崎健康福祉大学高崎高校 2年

桑原 加奈子 さん (16)



2年生の桑原加奈子さんが今回の奨学生である。健全高崎高校のカヌー部の2年生桑原さんと1年生4人が、楽しそうにカヌーを漕いでいた。

梅雨は明け、夏休みに入ったというのに、曇天のすき間から真夏の太陽が時折顔を覗かす。静かな水面で、滑るようにカヌーが走っている。

練習に励んでいるのは、高崎市の私立高崎健康福祉大学高崎高校のカヌー部員たちだ。そのうちの一人、



パドルさばきも鮮やかに、気持ちよさそうにカヌーを漕ぐ部員たち

今年の涙を糧に、来年こそ……

「彼女は冬場も黙々と練習をやっていましたね。競技人口が少ないので、県下ナンバー1には努力すればチャンスはあるんですが、全国で戦うには、必死にならなければなりません」と、元チャンピオンの清本先生は厳しい。

「今まで以上に真剣に取り組みだしたのは、今年入ったからです」と、戸塚さんだ。桑原さんが乗っているカヌーも乗りこなせていないのに、それよりもっと難しいカヌーに乗っているんです。

「まだ1年生が乗っているカヌーも乗りこなせていないのに、それよりもっと難しいカヌーに乗っているんです」と、戸塚さんだ。桑原さんが乗っているカヌーも乗りこなせていないのに、それよりもっと難しいカヌーに乗っているんです。



「ドリーム」油彩・カンバス 名古屋芸術大学 美術学部 油絵学科4年 眞野 宏美



新艇に不慣れなため、水中落下も珍しくない桑原さん

カヌーに移るんですが、カヌーが不安定ですのでよくひっくり返るんです。早い子で1週間、遅くとも1カ月でカヌーを乗りこなすようになるという。入部して4カ月の1年生たちは、パドルさばきも鮮やかに水面を滑走している。カヌー競技は、スプリントとスラロームの2種類に



練習に参加していたカヌー部員たち(桑原さんは前列右端)